

大会プログラム 1日目 2025年10月25日(土)

	教育研究棟						保健医療学研究棟				
	1階/2階 D101 第1会場	2階 C201 第2会場	4階 D401/402 第3会場	3階 D301 第4会場	3階 D302 第5会場	3階 C301/302 ポスター/展示	3階 E334 第6会場	5階 E524 第7会場	5階 E525 第8会場	5階 E536 第9会場	
9:00											
10:00						ポスター貼付 ※2日目の発表者も含め 全員貼付してください					
	開会式										
11:00	大会長企画 ともにつくる（共創：co-creation）精神障害者 リハビリテーションの未来 ー浦河発の取り組みとともにー 座長・講師：池田望 講師：川村敏明、高田大志 ※ 第2会場・第3会場はサテライト配信										
12:00	特別講演 共同創造から共同妄想へ： VR/AR技術を用いた幻聴・幻視当事者研究の実践 講師：熊谷晋一郎、畑田裕二 座長：橋本菊次郎 ※ 第2会場・第3会場はサテライト配信				演者： 嘉数栄司、 横山和樹、 永田真一、 辻陽子、 増田真美、 菊地拓実、 滝吉菜穂子、 菅原明美、 小林里美、 池谷政直、 田原智昭、 船越明子、 一木崇弘、 松田陽子、 杉本寛治、 原拓也、 林正喜、 佐々木理一郎、 古家奈苗	展示・ 閲覧					
							企画： 木村尚美 他	企画： 岡崎幸治 他	企画： 西内絵里沙 他	企画： 土田正一郎 他	
13:00						ポスター発表 発表番号が 奇数の演題					
14:00	大会企画 シンポジウム 地域における精神 医療・リハビリテーシ ョンの課題と取り組み ー北海道の実情・ 実践から考えるー 座長：石井貴男、 永井順子 シンポジスト：中村 慎一、佐々木寛、 中島邦宏	研修セミナー1 コプロダクション （共同創造）と リカバリー・カレッジ 座長：岩崎香 司会：彼谷哲志、 坂本明子 話題提供： 黒瀬勝宏、 宮本有紀		口述発表1 支援① 演者： 唯なおみ、 池田晶代、 國田幸治、 小竹玲子、 川村明代、 中村恭子 座長： 森元隆文	口述発表2 就労① 演者： 渡部誠一、 建石幸子、 太刀川康知、 平田真弓、 大川浩子 座長 橋本達志	展示・ 閲覧	自主企画5 みんなに関係の ある多様性の はなし -LGBTQ の視点から精神 障害を考える-	自主企画6 「メンタルヘルスの まちづくり」 ～利他性と ダイアログ について考える～	自主企画7 子ども・若者 当事者研究	自主企画8 「入院者訪問支援 事業」を考える① ー第三者による かわりがもたらす 可能性ー	
15:00							企画： 松本武士 他	企画： 須藤康宏 他	企画： 向谷地悦子 他	企画： 久永文恵 他	
16:00	JNPF シンポジウム ヒューマンライツを 尊重する精神 医療の在り方とは 登壇：後藤雅博、 中岡恵理、伊藤 順一郎、稲垣 麻里子、佐藤 奈緒、根深昌博、 伊藤さえ子、 木村尚美、西内 絵里沙、齋川信幸	研修セミナー2 ともに創る、ピア サポートストーリー 座長： 矢部滋也 シンポジスト： 小笠原啓人、 川村亜季、 鷺見望	教育講演1 触法精神障害者の 未来を 「ともにつくる」 ー総力戦でリカバ リーを追及するー 講師：賀古勇輝 座長：橋本恵理	口述発表3 入院と地域① 演者： 保科輝之、 渡邊宏周、 松下祐佳、 渡邊史朗、 平山晶子、 奈良麻結 座長： 岡田宏基	口述発表4 就労② 演者： 山田彩加、 佐藤孝洋、 大石甲、 熊倉一恵、 米地真奈美 座長： 大川浩子		自主企画9 「助けて」が 言えない社会に 風穴を開ける ために、支援者が できること	自主企画10 事業所を安心 できる居場所に！ 過ごすみんな で取り組む施設環境 改善プログラム ～キレイになるだけ じゃないませ～	自主企画11 精神科病院に おける相談窓口 の実態から 見えてきたこと ー虐待を防ぐ “何か”を一緒に 探しませんか？ー	自主企画12 立ち止まって 支援を深める 至福の90分 ～診察室で考 えていること（仮） 拡大版Ⅱ～	
17:00	野中賞・ IPPO賞 授賞式・講演										
			教育講演2 当事者・家族・支援者 の3方「レーニア」ワーク：家 族まるごとリカバリーを 目指すメタデンプ版訪問 家族支援という手立て 講師：吉野賀寿美 座長：菅原悦子、 酒井一浩								
18:00											